

岡山県版かんたんBCPシート 普及セミナー ～「サイバーリスク」を追加し新たに始動～

日 時：令和6年11月27日(水)
13:30～15:40

開催方法：オンライン形式(ZOOM)
※申込者にURLを後日送付します。

参加無料

定 員：100名(先着順)

対 象 者：岡山県内の中小企業の経営者・実務担当者、支援機関職員等

講演

サイバー攻撃情勢について

<講師>

岡山県警察本部 警備部公安課
サイバー攻撃対策係職員

講義

第1部

・岡山県版かんたんBCPシート (サイバーリスク用)の概要

<講師>

東京海上ディーアール株式会社
ビジネスリスク本部
リスクコンサルタント

わたなべ まさとし
渡辺 正敏 氏

<講師紹介>

危機管理、地震対策、風水災対策、BCP策定、IT推進支援、事業継続関連の訓練企画・支援、感染症対策、防災普及教育、地方自治体の職員向け研修、広報の危機管理関連業務に係るコンサルティング等に従事している。

第2部

- ・近年の大規模災害とその被害状況等
- ・企業における基本的な地震対策
- ・企業における基本的な水災対策
- ・将来の新型感染症リスクの捉え方
- ・BCP(事業継続計画)とは

<講師>

東京海上ディーアール株式会社
ビジネスリスク本部
主席研究員

はまぐち たかふみ
濱口 隆史 氏

<講師紹介>

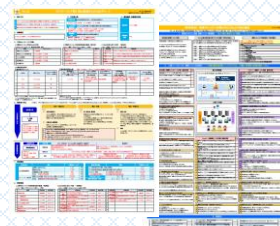
リスクマネジメント全般、危機管理、地震対策、風水災対策、訓練企画・支援、感染症対策、テロ対策、メディア対応、チャイナ・リスク、BCP・マニュアル類の作成支援に係るコンサルティング等に従事している。

◆岡山県版かたんBCPシートとは

- ・ 企業が地震、風水害等の自然災害、新型感染症やサイバー被害などの緊急事態に遭遇した場合において、中核となる事業の継続又は早期復旧を可能とするために、平時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などをあらかじめ取り決めておく計画のことです。
- ・ BCPを策定している企業は、災害時等も一定以上の水準で重要な事業を継続することで、取引先・顧客の喪失を最小限にし、企業の損失を抑えることができます。また、緊急事態にも強い企業をアピールでき、競合他社との差別化、つまり企業価値の向上につながれることもできます。

◆岡山県版かたんBCPシートとは

緊急時に必須となる作業等をA3用紙一枚にまとめた穴埋め式のフォーマットです。
「地震」「風水害」「感染症」のリスクに加え、7業種（製造業、建設業、卸売業・小売業、
宿泊業、飲食業、運輸業、その他汎用）に対応しています。
この度、新たに「**サイバーリスク**」を追加しました。



【PC・スマートフォンでのお申込みの場合】

右の二次元コードまたは、下記URLよりお申込みフォームへアクセスし、必要事項を入力の上、お申込みください。

URL : https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/3364.html



【FAXでのお申込みの場合】

参加申込書に必要事項を記載の上、086-286-9627 までお申し込みください。

参加申込書

事業所名・ 支援機関名	(フリガナ)					
所在地	〒 -					
参加者①氏名	(フリガナ)	役職				
参加者②氏名	(フリガナ)	役職				
参加者③氏名	(フリガナ)	役職				
E-mail			TEL			
業種 (該当箇所に○)	①製造業 ②建設業 ③卸売業・小売業 ④宿泊業 ⑤飲食業 ⑥運送業 ⑦その他（ ）業 ⑧支援機関					
従業員数 (該当箇所に○)	①1～10名 ②11～50名 ③51～100名 ④101～500名 ⑤501～1,000名 ⑥1,001名以上					
B C P策定状況 (該当箇所に○)	① B C P策定済 ②岡山県版かんたんB C Pシート策定済 ③事業継続力強化計画認定済 ④策定中 ⑤未策定					

※取得した個人情報は、当セミナー運営のほか、岡山県や公益財団法人岡山県産業振興財団等が行うアンケート調査や事業案内で使用する場合があります。なお、本人の許可なく、第三者に開示・提供することはありません。

お問合せ



公益財団法人

岡山県産業振興財団
Okayama Prefecture Industrial Promotion Foundation

経営支援部 中小企業支援課 瀬尾・徳永
TEL:086-286-9626 FAX:086-286-9627
E-mail:sinfo@optic.or.jp